

U.S. Indicators

発表日:2023年6月28日(水)

米国6月CB消費者マインドは消費の堅調持続示唆

～消費者は「景気」、「雇用」への見方を改善～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

23年6月のCB消費者信頼感指数は、109.7（前月102.5）と7.2ポイント上昇し、市場予想の104.0（筆者予想104.2）を上回った。インフレの高止まり、信用状況の引き締まりなどの下押し要因が残存するなか、債務上限問題による米国債のデフォルトが回避されたこと、労働市場の好調さが持続していること等によって、現状指数、先行き指数がともに上昇し、全体を押し上げた。消費者信頼感指数の水準は高く、個人消費の堅調持続を示唆している。

内訳では、現状指数が155.3と前月比+6.4ポイント上昇したほか、期待指数が79.3と同+7.8ポイント上昇した。現状判断では、高水準の求人など労働市場の好調さが続いていることなどを背景に雇用への楽観的な見方が強まったとみられる。一方、先行きでは、米国債のデフォルト回避やFRBの利上げ休止などによる景気悪化懸念の後退などによって、景気の先行きに対する悲観的な見方が弱まり、期待指数が上昇した。

23年後半には、利上げ終了期待の高まりや、景気後退懸念の弱まり等が、期待指数の改善に繋がる可能性が高い。一方、これまでの利上げや中堅銀行の破綻を受けた信用の引き締まり、コスト増加等を受けた景気減速、労働需給ひっ迫の緩和を背景に、現状指数が低下すると見込まれる。この結果、CB消費者信頼感指数は緩やかに低下し、個人消費減速の一因になると予想される。

現状指数の詳細では、現状指数の構成項目である「景気」、「雇用」がともにプラス幅を拡大した。現在の景気に対する判断（「良い」－「悪い」）が+7.4と前月の+3.0からプラス幅を拡大しており、現在の景気に対する楽観的な見方が強まった。また、現在の雇用機会に対する判断（「充分」－「困難」）が+34.4と前月の+30.7からプラス幅を拡大、現在の雇用環境に対する楽観的な見方が強まった。現在の雇用機会に対する判断（「充分」－「困難」）は、失業率と同じ方向に動く傾向があり、6月の失業率が5月の3.7%から低下する可能性の高いことを示唆している。

期待指数の構成項目では、「収入」がプラス幅を縮小した一方、「景気」、「雇用」がマイナス幅を縮小し、全体を押し上げた。6ヵ月後の収入に対する見方（「増加する」－「減少する」）は、+5.0と前月の+7.5からプラス幅を縮小し、楽観的な見方が弱まった。一方、6ヵ月後の景気に対する見方（「良くなる」－「悪くなる」）は、▲3.5と前月の▲8.2からマイナス幅を縮小し、景気の先行きに対する悲観的な見方が弱まった。また、6ヵ月後の雇用に対する見方（「多くなる」－「少なくなる」）は、▲0.5と前月の▲7.3からマイナス幅を縮小し、雇用の先行きに対する悲観的な見方が弱まった。

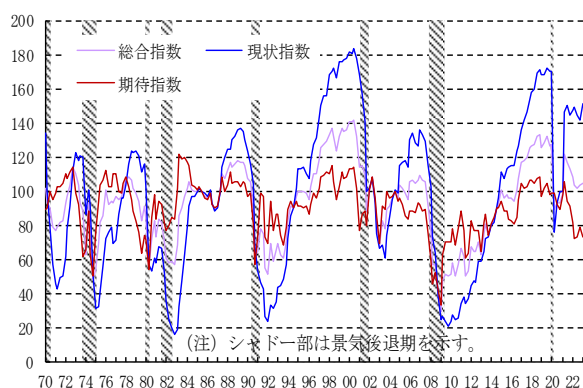
インフレに関する調査では、1年先のインフレ見通しが6.1%（前月6.2%）と低下したものの高い上昇が予想されており、高インフレが定着するリスクが残存している。



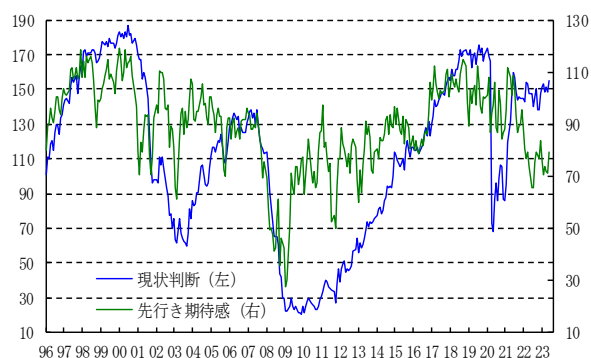
消費者信頼感 (Consumer Confidence)

	消費者信頼感指数									シカゴ大学消費マインド [®]		
	期待指数	現状指数	雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		期待	現状		
			充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅				
22/06	98.4	65.8	147.2	51.5	11.6	14.6	29.7	10.6	5.7	50.0	47.5	53.8
22/07	95.3	65.6	139.7	49.2	12.4	13.7	26.2	9.5	4.5	51.5	47.3	58.1
22/08	103.6	75.8	145.3	47.6	11.6	17.3	21.7	9.6	5.5	58.2	58.0	58.6
22/09	107.8	79.5	150.2	49.2	11.1	18.6	21.9	9.9	5.0	58.6	58.0	59.7
22/10	102.2	77.9	138.7	44.8	13.0	19.6	24.3	12.9	7.4	59.9	56.2	65.6
22/11	101.4	76.7	138.3	45.2	13.7	19.8	21.0	10.4	6.5	56.8	55.6	58.8
22/12	109.0	83.4	147.4	46.4	11.9	20.9	19.9	11.0	6.6	59.7	59.9	59.4
23/01	106.0	76.0	151.1	48.1	11.1	18.4	22.6	11.1	6.3	64.9	62.7	68.4
23/02	103.4	70.4	153.0	51.2	10.5	14.6	21.6	9.7	5.4	67.0	64.7	70.7
23/03	104.0	74.0	148.9	47.9	11.4	16.4	19.2	11.0	6.0	62.0	59.2	66.3
23/04	103.7	71.7	151.8	47.5	10.6	14.1	21.4	10.0	5.5	63.5	60.5	68.2
23/05	102.5	71.5	148.9	43.3	12.6	13.2	21.4	11.5	5.9	59.2	55.4	64.9
23/06	109.7	79.3	155.3	46.8	12.4	14.2	17.7	10.5	5.5	63.9	61.0	67.9

消費者信頼感指数の推移(四半期)

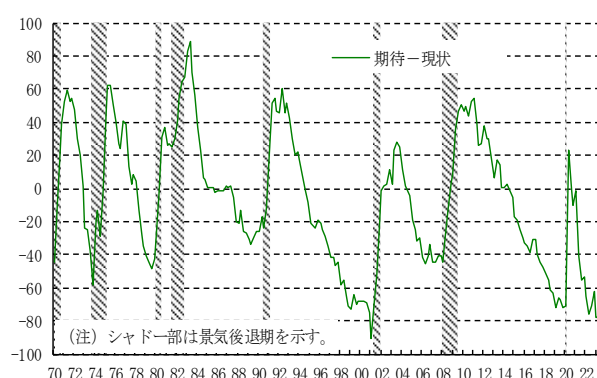


消費者信頼感指数の推移

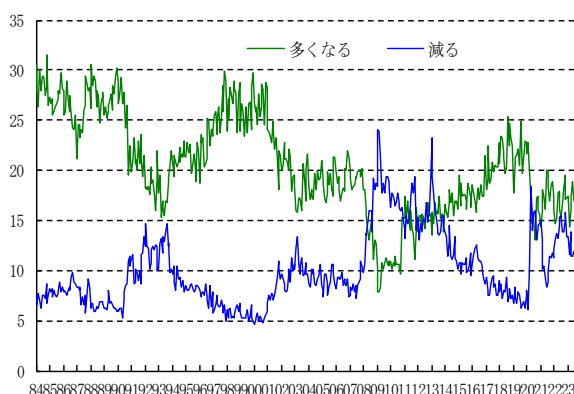


(出所) C B

(期待指数-現状指数)の推移



(%) 6ヶ月後の収入見通し



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

